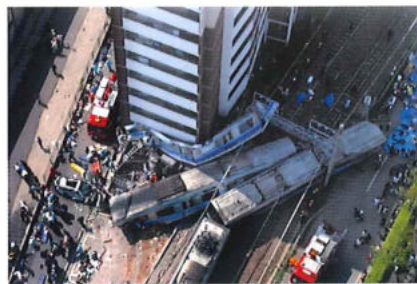


主題名 自他の生命の尊さ、絆の温かさ

教材名 生きててくれてありがとう

人権学習の視点 普遍的な視点「生命や人間の尊厳」



提供：朝日新聞社

主題・教材について 平成17年4月、JR福知山線の列車脱線事故に遭い、奇跡的に助かった女子学生の手記を資料にしている。筆者の心の葛藤を感じ取るとともに、筆者を支えた周りの温かい励ましの言葉を考えることを通して、自他の生命や存在を大切にす意識・意欲・態度を養いたい。

ねらい 自他の生命は、周囲の人々によって支えられているかけがえのないものであることを知り、自他の生命を大切にす意識・意欲・態度を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	○JR福知山線脱線事故の状況を理解させる。	一斉	○資料を見て、事故の大きさや悲惨さを知り感想を出し合う。	○資料の女子学生が助かったことは奇跡的であったということを認識させる。	説明資料 写真等
展 開	事故にあったときの筆者の心情を知ろう。				
	○生きたいと思う気持ちと「死んだ方が良かったかも」と思う気持ちの葛藤を感じ取らせる。	個別 一斉	○私が事故にあったときの気持ちを考える。 ○「何で生き残ったんだろう」という気持ちを考える。	○生死をさまよう中で「死んでたまるか」と思い、生きたいと願う筆者の姿に気付かせる。 ○「でもやりたいこともある、…」を通して、生きたいと思う気持ちと死にたいと思う気持ちの葛藤を感じ取らせる。	資料集 ワークシート 項目① ワークシート 項目②
	「死んだ方が良かったかも」と書いた筆者へ励ましの言葉を送ろう。				
	○どのような言葉が励まし・支えになるかを考えさせることで、命を大切にしたいと願う気持ちをもたせる。	個別 一斉	○「今日一回だけ、本当に一回だけ、死んだ方が良かったかも、って思っちゃった。」に対して、自分ならどのような励ましの言葉を返すか考え、発表する。	○死んで欲しくないと思う心で育てることで、生命を尊重する意識を高める。	ワークシート 項目③
	友達の支えを感じ取ろう。				
	○命は多くの人々に支えられていることを理解させる。	個別 一斉	○友達から送られた励ましの言葉の内容を知り、号泣している筆者の思いを考える。	○みんなから愛され、大切にされていることに気付かせる。 ○命は自分だけのものではなく、周囲の人の支えがあることを感じ取らせる。	ワークシート 項目④
まとめ	○文末「『運が良かった]…」や資料「自分の番」を用いて、生きることについての思慮を深めさせる。	一斉	○資料「自分の番」を読み、教師の話を書く。	○命はかけがえのないものであること、互いに支え合うことが大切であることを理解させる。	資料集 「自分の番」

評価 自他の生命は、周囲の人々によって支えられているかけがえのないものであることを知り、自他の生命を大切にす意識・意欲・態度を養うことができたか。